

やる気発生装置

出発点となる、大切な一週間を歩む

きのう4月5日は、京都府知事選挙の投票日でした。僕は選挙のときはだいたい朝早いうちに投票を済ませることにしているので、開場直前の6時56分くらいに投票所に着いたんですが、まだ誰もいませんでした。7時ちょうどに建物に入って一番乗りで投票すると、「投票箱が空であることを確認して署名する」という役をやらせてもらうことになりました。こういうことも経験ですね。昔はどここの地域でも、選挙となれば朝の暗いうちから投票所に並ぶ熱心なお爺さんとかが必ずいて、始まる直前にひょっこりやって来た者が一番乗りなどありえなかったらしいですが、今の有権者はそこまでの熱量はなくなってしまったのでしょうか。今回の選挙はある程度結果の予測がつくものなので仕方ないかなという気もしつつ、やはり政治に一定の関心は持っておきたいものだと感じます。京都市に住んでいる方は、特に不測のことが起こらなければ、次の選挙は来年の今ごろ、府・市の議会の選挙になります。新高3生の人たちはそのころ京都に住んでいれば初めての投票の機会となるでしょう。これから受験勉強に取り組む1年を過ごしつつも、時おりは地域の問題に目を向けて考えてみてほしいなという思いです。

前置きが長くなってしまいましたが、4月最初の月曜日、1週間の始まりです。単なる1週間ではなく、新学期の始まりですから、新しい環境に身を置き、新たな人と出会い、さまざまな未知のことに取り組んでいく、そしてこれからの方向性を決めるような週になるはずです。新入生の人、学年が上がった人も、あとあと考えたときに原点だったと感じられるような極めて重要な日々を歩むことになります。当塾の教室は外見的にはそんなに変わらないんですが、勉強に取り組む姿勢が明らかに変化してきた人達は何人かいます。たくさんの参考書を席に積み上げて、すでに受験生の風格を身につけつつある人。何時間でも机に向かっているのが当たり前になってきた人。問題演習するときの注意深さや集中力が目に見えて進化している人。そんな姿を目にして、やはり人間は自分を変えることができるんだ、と実感させられています。

新学期が始まり、学校でも新しい教材で授業が始まります。新たに購入した教材のリストなどがあれば見せてください。それらをもとに、教室での教材や授業の進め方を再構成していきます。



ほぼ開場時刻ちょうどに訪れた投票所には、先客はまだ誰もいませんでした。今週の入学式・始業式まで、桜がもってくれるといいですね。



4月に入って、教室でも気合の入っている人達の姿が目立ちます。こちらからも気を引き締めて、みんなの努力を応援していきます。

当面の教室予定

4/6(月)~4/10(金)

16:00~22:00

4/11(土)

お休みです m(_ _)m

4/12(日)

16:00~21:00

4/13(月)~4/18(金)

16:00~22:00

※21時以降、教室に生徒が残っていない場合には閉室させていただきます。

※天候や各種感染症の状況等により、変更させて頂く場合があります。